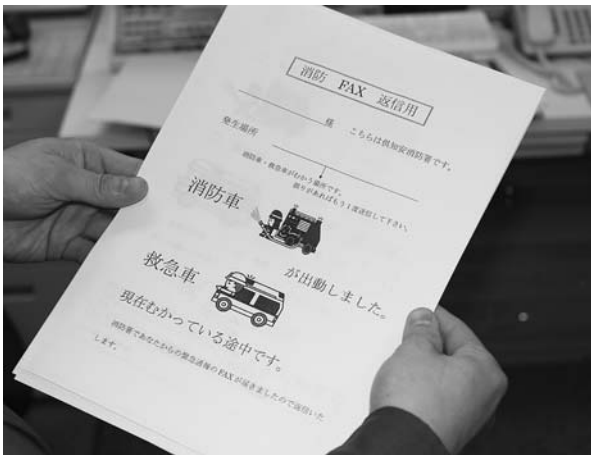




▲高機能消防指令システムを搭載した端末。羊蹄山ろくの各支署に設置され、本部との連携を図ることがより効率化した。また、システムの転送機能で『3者通話』が可能となり、外国人や観光客との会話を円滑に進められるなどが期待されている。



▲FAX 119の専用紙を送ると、消防署から返信される『返信用紙』。必要事項に記入して消防署に送信すると、署から消防車・救急車のどちらが出動したかが返信されてくる仕組みになっている。

※1 FAX 119 番専用紙URL

<http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/kutchan-syo/kutchanfire/seikatu/tuuhou/FAX119ban.jsp>

最短15秒で出動指令が可能に！

現場に向かいますが、迅速な出動の点からも専用紙での送信を心がけてください。専用紙は消防署にあり、HP（※1）からもダウンロードできます。

新システムの導入で一番のメリットは、通報から出動までの時間の大幅な短縮です。今までは通報者からの連絡を受け取ってから、早くとも1分以上は出動指令までにかかっていましたが、システム導入後は最短で**15秒**程度での出動指令が可能になります。さらに位置情報が分かることから、通報場所へ到着する時間の口入も減り、救命率の向上や災害被害の軽減が期待されます。

携帯電話各社からは、試験用に端末をお借りし、羊蹄山ろく管内で試験も行っており、GPS（※2）機能付きの携帯での通報は精度が高いことが確認されていますが、GPS機能の無い携帯でもある程度の位置が特定できることが試験の結果分かりました。

誤差は100m〜1万m（10km）となっており、屋内からよりも屋外からの通報の方がより精確な場所を知ることが出来ます。

この火事どこ？

「災害状況等自動案内装置」も同時に導入されます。これは、「今聞こえたサイレン、どこへ向かったんだろ？」「どんな災害が起きたんだろ？」「等の不安に瞬時に応じることの出来るシステムです。」

管内で発生中の火災等の情報を自動編集し、住民からの問合せに合成音声で案内します。自動案内の内容は、「災害の種類」・「発生場所の住所」・「活動状況（出動中等）」です。

災害状況等の連絡は、自動案内専用の2216655、又は最寄りの消防署・支署の一般電話でご確認下さい。

用語解説

※2『GPS（全地球測位システム）』って？
宇宙を飛び回っている人工衛星で、自分のいる位置を正しく教えてくれるシステムなんだ。車のナビとか、携帯電話にも広く使われているんだよ。

